

新型コロナウイルス感染症変異株について

1 新型コロナウイルスの変異株

感染性の増加等が懸念される変異(N501Y 変異)を有する変異株 (国立感染症研究所レポートより)

種類	感染性	重篤度	ワクチンへの感受性
英国型	感染力が 25-40%増加すると推定されている	重症度が高くなることが懸念されている	一部のワクチンで有効性が低下する報告有
南アフリカ型	感染力が 50%程度増加すると推定されている	より重篤な症状を引き起こす可能性は示されていない	ワクチンの有効性が低下することが懸念されている
ブラジル型	感染力が 1.4 倍から 2.2 倍と推定されている	同上	-

2 ゲノム解析、N501Y 変異株等の検査体制

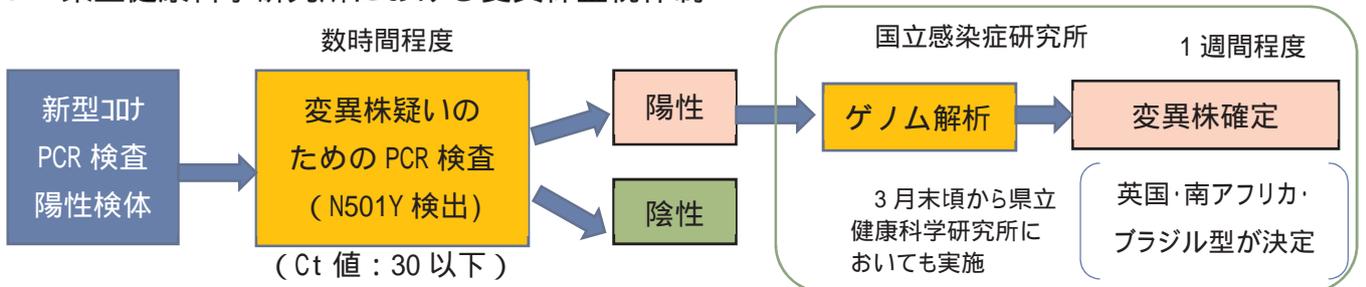
(1) ゲノム解析による疫学調査

R2.3.16	クラスター等を対象に国立感染症研究所においてゲノム解析の開始
R2.11.11	ゲノム解析の検体は PCR 検査の Ct 値 (サイクル数) 30 以下に変更

(2) 変異株のゲノム解析、PCR 検査

R2.12.23	英国滞在歴の陽性患者について、国立感染症研究所でゲノム解析実施
R2.12.25 ~ R3.2.4	ゲノム解析の対象を、南アフリカ共和国滞在歴の陽性患者、変異株陽性者の濃厚接触者、変異株流行国に順次拡大
R2.1.21	国立感染症研究所が変異株 PCR 検査の試薬を開発 順次、地方衛生研究所で変異株 PCR 検査を実施
R3.2.22	陽性患者の 5 ~ 10%程度の検体 (週) について、変異株 PCR 検査の実施要請

3 県立健康科学研究所における変異株監視体制



県立健康科学研究所ではゲノム解析を前提として、ウイルス量が多い Ct 値 30 以下の全ての検体について変異株 PCR 検査を実施 (R3.1.29 ~)

4 県内の変異株検査の状況

区分	検査期間	陽性者数 (a)	変異株 PCR 検査数 (b)	実施率 (b)/(a)	N501Y 変異陽 性件数(c)	陽性率 (c)/(b)
全県(神戸市除く)	1/29～3/7	239	151	63.1%	12	7.9%
神戸市	1/1～3/4	2,723	1,133	41.6%	64	5.6%

・神戸市は市内医療機関等の検査の陽性検体を回収して変異株 PCR 検査を実施

5 変異株陽性者への対応

(1) 退院基準(当面の間)

症状軽快後 24 時間経過した後、24 時間以上間隔をあげ^(注)、2 回(24 時間以後)の PCR 検査等で陰性確認

(注) 無症状者の場合、検体採取日から 6 日間経過後

(2) 療養の対応

国通知

・原則入院。ただし、患者の症状や病床確保状況なども考慮して、十分な感染拡大防止の取組みを実施した上で宿泊療養等も可能

本県の対応

・無症状者等については、原則宿泊療養(医療機関の負担を考慮)

6 変異株陽性患者の公表について

(1) 厚生労働省の対応

これまでは、ゲノム解析結果が判明後、個別情報を不定期に公表

個別の公表については、3 月 7 日で廃止し、今後は HER-SYS によるゲノム解析の情報を毎週月曜日に集計の上、水曜日に都道府県別累計として公表

変異株の個別公表は、原則として都道府県が対応

(各自治体の事情に応じて、保健所設置市が公表することも可能)

(2) 県の対応

変異株 PCR 検査が陽性となった者について、週(月曜～日曜)ごとに取りまとめ翌週木曜日発表(神戸市発表分と同日)

・公表内容(神戸市は別途発表)・・・・・・・・・・・・・・・・・・ **別紙参照**

〔 変異株の県内患者数(1 週間単位)及び患者総数
 県分(神戸市分を除く)の詳細情報(年代、性別、症状・経過等)
 変異株 PCR 検査実績 詳細情報は、従前の国発表に準じる 〕

ゲノム解析の結果も併せて公表(英国型、南アフリカ型、ブラジル型別等)

7 その他

変異株については、一部の民間検査医療機関においても変異株 PCR 検査が実施され、陽性疑い患者の情報が各自治体に提供されている。

記者発表資料(資料配付)			
月/日 (曜日)	担当部課名	発表者名 (担当者名)	その他 配布先
3/18 (木)	新型コロナウイルス感染症対策本部事務局対策推進班	対策推進班長 西下 重樹 (副班長 廣田 義勝)	—

新型コロナウイルス感染症(変異株)患者の発生について

新型コロナウイルス感染症の患者等について、県内地方衛生研究所等で検査したところ、3月1日～3月7日の期間に、新たに県内で47名(うち神戸市40名)の新型コロナウイルス感染症(変異株)患者が確認されましたので、全県(神戸市除く)7人分の調査結果の概要をお知らせします。併せて2月28日以前確認分(未発表分:全県(神戸市除く)4人分の調査結果の概要もお知らせします。

引き続き、保健所や医療機関等関係機関と連携しつつ、感染拡大の防止に努めてまいります。

変異株患者総数 97人(うち県分15人 神戸市分82人)

1 今回発表分(3月1日～3月7日確認分:全県(神戸市除く))

	年代	性別	症状・経過	備考
1	30代	女性	2月下旬発症	濃厚接触者(地方衛生研究所の検査で判明)
2	50代	女性	3月上旬陽性判明	濃厚接触者(地方衛生研究所の検査で判明)
3	40代	男性	3月上旬陽性判明	濃厚接触者(地方衛生研究所の検査で判明)
4	20代	男性	3月上旬陽性判明	濃厚接触者(地方衛生研究所の検査で判明)
5	70代	女性	2月中旬発症	濃厚接触者(民間検査機関の検査で判明)
6	40代	女性	2月下旬陽性判明	接触者(民間検査機関の検査で判明)
7	40代	男性	2月下旬発症	接触者(民間検査機関の検査で判明)

2 2月28日以前確認分(全県(神戸市除く))

	年代	性別	症状・経過	備考
1	30代	女性	2月中旬陽性判明	濃厚接触者(地方衛生研究所の検査で判明)
2	10歳未満	女性	2月中旬陽性判明	濃厚接触者(地方衛生研究所の検査で判明)
3	70代	女性	2月中旬陽性判明	濃厚接触者(地方衛生研究所の検査で判明)
4	80代	男性	2月中旬発症	濃厚接触者(地方衛生研究所の検査で判明)

※ 神戸市の詳細は、神戸市感染症発生動向調査 週報 2021年(令和3年)をご確認下さい

兵庫県内の変異株確認状況(神戸市を除く) ※地方衛生研究所分

検査実施期間	全陽性者数	うち変異株検査数	割合	変異株陽性者数	割合	備考
1月29日～2月28日	225	143	63.6%	8	5.6%	変異株については国発表4件を含む
3月1日～3月7日	14	8	57.1%	4	50.0%	

兵庫県内の変異株(ゲノム解析)確認数(神戸市を除く)

変異株ゲノム解析件数	検査中	内訳				検査不能
		英国で報告された変異株	南アフリカで報告された変異株	ブラジルで報告された変異株	その他変異株	
12	1	8	0	0	0	3
割合	8.3%	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%